

2014 年 4 月 10 日

川崎市教育委員会委員長 峪 正 人 様

川崎市幸区

代表 櫻井 悦

自校調理方式中学校給食と各校に栄養職員配置を求める請願

請願の趣旨

私たちは、長い間、市民が待望していた中学校完全給食を、平成 28 年度完全実施するという今回の川崎市長と川崎市教育委員会の決定を大歓迎しています。

4 月 10 日には、¹³⁸⁷⁰名~~17~~の賛同を得て、中学校給食推進会議委員長である福田紀彦・川崎市長に「自校調理方式と栄養職員の全校配置」をもとめる請願を行いました。

そして、川崎市教育委員会にも、「川崎市立中学校給食の基本方針」にもとづく実施方針の論議を進めることを期待して請願をします。

私たちは、全員喫食を原則とし、学校敷地内に給食室を設置して実施する「自校調理方式」での実施を求めます。家庭からの弁当との選択制のデリバリー給食には賛成できません。「自校調理方式」は、施設面や予算面の課題もありますが、川崎市として最善をつくして実現してください。

また、栄養職員の全校配置を求めます。食育の推進と安全・安心の給食を提供するために、また、超多忙な中学校現場に新たな負担をかけず、先生たちが子どもたちと向き合い、豊かな食教育を進めるために、さらに、地産・地消の給食をすすめるため、栄養士の全校配置は不可欠です。

全国でも先進的な「川崎市子どもの権利に関する条例」を制定している川崎市が、子どもたちが人間として大切にされる「中学校給食」を実現するために、以下のことを請願します。

請願の項目

1. 自校調理方式の中学校完全給食を実施してください。
2. 各校に 1 名の栄養職員を配置してください。
3. 自校献立で、豊かな食育と地産・地消の学校給食をすすめてください。

